

第1回 開催報告

これからの奈井江を
ずどーんとたくらむ会

日時：令和8年7月23日（木） 18：00～19：45
会場：奈井江町公民館大ホール

1.はじめに...



受付で全員に「たくらみカード」や「いいねシール」を配布。

オリエンテーションが終わった後に最初だけ指定のテーマに向かって意見交換を開始。

2.和気あいあいと意見交換

最初のテーマで意見交換を行った後は、ワールドカフェ方式で好きなテーマに移動して意見交換を行いました。



3. 「たくらみ」がどんどん

テーブルの上が「たくらみカード」で一杯になっていきました。良い意見には「いいねシール」をどんどん貼って、建設的な意見交換の雰囲気を作っていました。



4.意見を発表

テーブル上の「たくらみカード」をグルーピングし、テーマ毎にファシリテーターが出された意見を発表しました。

時より笑い声も聞こえる温かい雰囲気の中、次回のたくらむ会に向けて“たくらみ”を共有しました。

次回も同様の手順で開催を予定しています。



これからの奈井江を ずどーんとたくらむ会（第1回）

農業者が多いという
町の特性を活かす



農地で周りを気にせず
思いきり練習！

農業と音楽を組み合わせる

スーパーなど身近なお店
でも音楽を流してもらう



まちじゅうに音楽が流れる
ようにスピーカーを増やす
(防災スピーカーも兼ねる)

柔軟な働き方ができる企
業を誘致・提携し、移住
者を呼び込む



ピアノ以外の楽器も
気軽に学べる教室

特定地域づくり事業協同組合を
つくり、音楽をあきらめずに働
ける仕組みづくり



奏でる人が増えると、直す・
作るなど音楽に関わる人も
自然に増える

それぞれの職場に BGM を！



役場や駅周辺だけでなく、
町の色々な施設に館内
BGM を広げる

仕事終わりに音楽鑑賞



働きながら音楽を
聴ける環境を！

子どもも知っている
曲での音楽イベント



で出たアイデア

音楽だけで生計を立てられる人は
一握り。「演奏家と〇〇」というハ
イブリッドな働き方も選べる町に。



音響・照明・録音・映像編
集など、音楽を支える人材
育成



音楽人が別の仕事も持てるように(午
前は収穫・午後は演奏、学校の楽器
メンテナンスや指導など)

昼は福祉、夕方からは音楽
というマルチワークが可能
な仕組みづくり



福祉施設に訪問演奏

役場や企業に勤める
人でも、どんなに小
さな音楽でも副業に
できるようにする

アーティストの気持ちに
寄り添う仕事を

施設利用者向けに、楽しむ・
運動する・落ち着くなど目的
別の音楽を用意する

みなクルで CD を持ち
寄る無料コンサート

ゲリラ的マーチ行進！



音楽の職場に社会科学見学！

新米フェスやクラフトビールフェ
スなど、仕事の節目にイベントを

これからの奈井江を ずどーんとたくらむ会（第1回）



ジャズやクラシックなど特定のジャンルに詳しい人から、深く話を聞けるイベントを開く

小学生のときに経験した世代が多いハーモニカを学び仲間をつくる

マネー教育や不動産投資について学ぶ



踊り・歌・器楽・建築などの総合芸術として、オペラをみんなでつくる

町内の各施設で
ブチラジオを流す

歩いて行けて、子ども一人でも雪の日でも通える、近所で習える場所をつくる

誰でも自由に楽器をさわる
ことができる場所をつくる



まず職員自身が音楽を楽しむことを知るために、職員全員でセッションをする

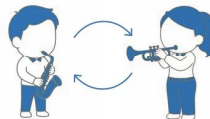
役場の仕事について
もっと学べるようにする

AIの活用方法を学ぶ
(農業での活用も含めて)



自分の好きなアーティストをみんなに紹介して知ってもらい（呼ぶだけでなく曲を流すことでも）

大人向けのピアノ
教室がほしい



できる楽器とやってみたい楽器を持ち寄り、住民同士でお互いに教え合う

冬の仕事についてもっと
多くの人に知ってもらう



カスタネットやピアノだけでなく、エレキギターなど珍しい楽器にも子どもがふれる機会を増やす

習得したい楽器に応じて講師・指導者を斡旋し、町営の講師人材バンクをつくる



学校で習う楽器をウクレレに変え、一生ものになるようにする

つくる人・なおす人も音楽家ととらえ、裏方を学びたい人を集める



で出たアイデア

いろいろな人の話を
聞いて学ぶ

試して失敗することを許す
(トライ&エラー) 制度をつくる

毎月ジャンルの違う音楽祭を開き、好きなジャンルも知らないジャンルの音楽も聴けるようにする

これからの奈井江を ずどーんとたくらむ会（第1回）

YouTube やインスタ、
TikTok に動画を上げて稼ぐ

はたらく様子を紹介
する動画をつくる



- ・楽譜や CD・DVD・レコードを
レンタルできる場所と仕組み
- ・家庭に眠る LP・CD・DVD
などの音源や楽譜を、図書館で
収蔵・管理する仕組み

泊まれる音楽室を年末年始も
利用できるようにする（札幌
より安ければ多少高くても
ニーズがありそう）



泊まれる音楽室に、予約のない日は
仲間内のパーティーなど町民が気楽に
使えるプランをつくる



奈井江独自の作曲&
ミュージックビデオの
コンテストを開く

「かせぐ」という視点が
出てくること自体が、
これまでにない新しい動き！

奈井江オリジナル曲をつくってリリースし、
JASRAC 登録と SNS 発信でカラオケの
人気曲に育てて印税を得る

道の駅の裏のドッグラン
拡大や、オートキャンプ場
として有効に活用する

レンタル



音楽スタジオや楽器の
レンタルシステム

泊まれる音楽室を
管理する人を、
しごとコンビニで雇う

町内の松島屋旅館を、
町としてバックアップする

音楽フェスを主催し、
出店料などで収益を得る



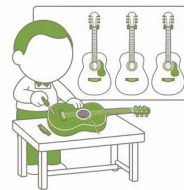
ロードサイドの空き店舗を活用し、
練習・録音スタジオとして貸し出す

限定グッズや体験に
使える、奈井江でしか
使えないデジタル地域通貨



ランダム性を活かした
ガチャガチャの景品

ミュージックビデオの
撮影地として町を売り出す



楽器の修理や、楽譜・楽器の販売店

オタマトーンや米を使った
楽器（カムカム）のような
オリジナル楽器

音符クッションなど、
ふわふわ系のオリジナル
グッズづくり

音楽だけで生計を立てるのでは
なく、朝は農業・昼はレッスン
などの W ワーク

いろいろな仕事を
組み合わせて稼ぐ

文化ホールで自分の演奏ができる
仕組みをつくり、会場費を得る



文化ホールのロビーで「オタマ
トーン使い放題プラン」をつくり、
職員も加わってセッションできる
雰囲気づくり

全世代向けに楽器を
問わない音楽教室を開く

席数分しか売れないチケットに加え、
ロビーや広場でも映像や音を楽しめて
飲食もできるようにし、入場券と飲食で稼ぐ



で出たアイデア

これからの奈井江を ずどーんとたくらむ会（第1回）

町の歴史を、いまの
若い人へつなげる



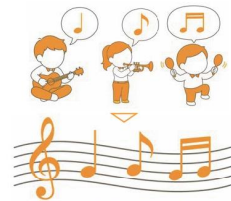
未来へ音楽をつなぐため、小学校の
音楽活動と中学校の吹奏楽部を
強化し、有名な講師を顧問に招く

音楽学校に進む人を
支援し、将来は奈井江で
活躍してもらう

他のお客さんを気にせず音を
出せて飲める場をつくり、
お酒と音楽でつながる



リトミックを広めることで、
保護者同士がつながる機会をつくる



イベントで奈井江町に来た人に
一人一音ずつ決めてもらい、
その音をつなげて一曲をつくる

みなクルなどに自由に書き込める
匿名の掲示板を置き、ときどき
「集う会」を開く

音楽のジャンルごとに
交流できる場をつくる



交通費もかからず安心して出かけ
られる、高齢者向けの音楽を楽しむ
集まりを地区ごとにつくる

名曲喫茶やジャズ喫茶の
ようなたまり場を、
文化ホール近辺に設ける

さまざまな場所から
奈井江に関わる関係
人口を創出する

演奏だけでなく直す・つくる・歌う
など、すべての人がつながれば
町の人手不足も解消する

イベント開催時に、参加者一人
ひとりの好きな歌を聞き出す

一人一作業ずつ分担しながら、
みんなで楽器をつくる

午前は農作業、午後は
演奏という働き方



で出たアイデア



婚活の場で音楽を演奏する

北海道にはないゲーム
ミュージックのイベントを開く

地域で音楽活動をしている人たちの
拠点となる店をつくり、行けば情報が
得られ交流もできる場にする

コミュニティラジオを
使って、音楽のジャンルに
ついて語る



休日に役場の駐車場を子どもの遊び場
（自転車の練習など）として開放し、
地域の人との交流の場にする

オンラインでの同時
演奏に挑戦してみる



町外のフェスなどをオンラインで
見られるパブリックビューイング

音楽好きが集まる SNS の
コミュニティをつくる

みんなで同じテーマに
ついて深く話せる場を
つくるイベントを開催

町外の人や車を主に
使う人のために無料の
駐車場をつくり、告知する

役場や文化ホールで
歌を流す

オンライン音楽会を
もっと聞く

駅前でライブができる
時間帯を設定する

どんな楽器でも参加可能な
オンライン合奏で曲をつくり、
動画にして YouTube にあげる



みんなで田んぼに集まって
一緒に歌をうたう

農業体験とコンサートとを
組み合わせたプラン

これからの奈井江を ずどーんとたくらむ会（第1回）

ストリート楽器の演奏を
聴くことができるベンチを置く



ストリート楽器の設置場所・種類・数を増やす

奈井江の環境音を
音楽にして販売する



車が走ると音楽が流れる
メロディーロードをつくる
（安全運転の効果も期待できる）

ジビエの加工場をつくる

蒸溜所をつくる

精米場をつくる



音楽を聴かせて育てた野菜をつくる

農作物に音楽を聴かせて育て、
ロックや演歌、詩吟など聴かせた
音楽の名前をつけて売る

家に眠っている楽器を
持ち寄って直し、思い出の
曲と一緒に演奏する会を開く



音楽を取り入れた信号機をつくる

カフェスペースも
備えたCD・レコード
ショップをつくる

有名アーティストによる
講習会を奈井江で開き、
旅人に1週間滞在してもらう

誰でも自由に使える
フリースペースをつくる



奈井江駅の構内に、オリジナルの
発車メロディなど音楽を流す

ドライブインシアター
など、屋外で映画を
楽しめるようにする

空き家に残された
家具を、子どもたちと
一緒に自由に直す

離農で空いた土地を使い、
町全体で野菜をつくる

貸し切りで音楽を
楽しみながら飲める
場所をつくる

排雪を使った雪冷房を、
トマトのハウスの冷房
などに活用する

「ずどーん」のビーズ
クッションや、同じ素材の
マウスパッドをつくる

オリジナル楽器だけで
演奏してみる

カムカムに続く
オリジナル楽器をつくる



カムカムを使ったベビー演奏会を開く

奈井江の音楽をリストに
まとめて配信する



駅前に自由にさわったり登ったり
できて、さわると音も出る「ずどーん」
の立体モニュメントをつくる

空き家を改装して、音楽に
合わせて体を動かせる健康
づくりの場にする

コンサートホール利用者の演奏
などを記録したDVDやCDを
制作するサービスを売る

ライブハウス・スタジオ・
ショップをそれぞれ2店舗
以上つくり、個性の違う場所を
好みで選べるようにする



歌って踊れて、バンド練習も
できるライブハウスをつくる

地下にライブハウスをつくる



フィンランドのような
サウナを町につくる

サウナを通じて、奈井江町を
「通り過ぎる町」から「わざわざ
足を運びたい町」に変える

施設（箱）をつくるのではなく、
町中どこで演奏してもよいという
雰囲気・空気をつくる

泊まれる音楽室とコンサート、
地元グルメを組み合わせ
楽しめるプランをつくる

地域おこし協力隊を
活用しながら、松島屋旅館を
泊まれる場所として活かす



これからの奈井江を ずどーんとたくらむ会（第1回）



- ・奈井江温泉を復活させる
- ・歌える銭湯・歌えるサウナなど、カラオケができる入浴施設をつくる

松の湯にサウナとカラオケを設ける

空き家や廃校を活かし、どんな遊びも歓迎で、おさがりのバンドセットも常設した親子の活動の場をつくる（Co ミドリヤカミニシヴィレッジが参考）



奈井江商業高校の校舎を、木の椅子などをつくる木工房にする

廃校跡地を使ったツギガタアートヴィレッジのような、ギャラリー・アトリエ・イベントスペースを備えた活動を町内で行う

奈井江商業高校の跡地に高齢者施設をつくる



空き家や公園（茶志内公園など）を活用し、たきび・水あそび・DIY・落書きもできる羽根木公園プレーパークのような公園をつくり、協力隊に道具を自由に補強してもらう

松島旅館や喫茶店のパウゼなど、既にある施設を活かす



渋谷やニューヨーク、パリなどの風景のハリボテをつくって撮影スタジオにする

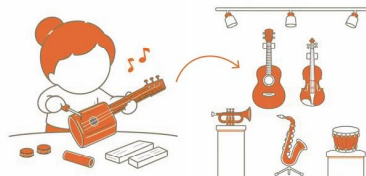


空いている納屋（アーチ倉庫など）をライブハウスにする

町内の工務店に講師として協力してもらい、フィンランドの「レイキモッキ」（子どものための小さな家）を一つの公園にたくさんつくる



コンチェルトホールを活かした無料の映像鑑賞会を、個人的利用・商業利用の両面から検討する



廃材で楽器をつくり、町内の公共施設などで展示する

トランペット・ピアノ・弦楽器・打楽器など、ジャンルを問わず楽器を修理できるリペア工房をつくる



町民のDIY魂に火をつけるため、小屋づくりのワークショップを実施する

これからの奈井江を ずどーんとたくらむ会（第1回）

道路の横に町の案内や
町の告知を掲示する

ライティングで
音符のマーク（♪）
を映し出す

国道12号線沿いにノボリを
立て、音楽のまちづくりが
伝わるようPRする

評判のよかった社協のバッジデザインを
活かしてノボリをつくり、PRする

曲が流れる道路や音符の
形の外灯など、音楽をメイン
とした一直線の道路をつくる

音楽大学へ
アプローチする



町を知らない人にも届き、便乗しやすい
ハッシュタグを考える（#奈井江町や
#ずどーん では広げられない）

文化ホールが駅から近いという
利便性を、もっとアピールする

コミュニティラジオをつくり、
町の人がつくった曲や弾いた曲を
流して広める

駅前に座れるスペースを
設け、人が集まってロコミで
広がる機会をつくる

イベントに限らず音大やサークル
まで、音楽にまつわる町内の情報を
1か所で見られるようにする
（文化ホールのHPはわかりにくい）



町内外の人が登録できるファン
クラブのような組織「まちじゅう
音楽サポーター」をつくる

吹奏楽コンクールに
フライヤーなどの
広告を掲載する

楽器の制作・修理などの
技能を伝える機関をつくる

奈井江のアーティストの
肖像画をでっかく描いて、
美術館をつくる



音楽フェスやストリートライブを開く

イベントなどの周知を、高齢者にも
わかりやすく楽しいものに工夫し、
紙媒体だけでなく口頭での誘いも行う

奈井江町の歴史の歌を
つくって後世に伝える



イベントを開催し、幅広い
年代の活動の場ができる



で出たアイデア

どこから楽器製作者の
工房を誘致する

X（エックス）での発信を
通じて広めてもらう

奈井江町にいる音楽家に
小中学校の特別講師になっても
らい、子どもたちに音楽の
楽しさを伝える

有名人による奈井江
町のオリジナルテーマ
ソングをつくる

奈井江町の米をもっと広める

ホールの前にノボリや
ポスター、演奏会の予定が
わかる掲示板を置き、視覚
的にわかりやすく周知する

・奈井江町の専属インフ
ルエンサーをつくる
・SNSで発信し、インフ
ルエンサーと協力する



音楽の協力隊に、小中学校の
図書室で流せる「奈井江オリ
ジナル」のBGM集をつくって
もらう（一般向けにも）

年配の人が若い人に
いろいろなことを伝える

過去の校歌の楽譜を
調べて、その校歌を流す

5.参加者の状況

高齢者から20歳代の若人、子育て中の方や起業をたくらむ人、新しく奈井江町に転入予定の人など、色々な状況の方が参加してくれました。

次回も同様の雰囲気で開催を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。

49名

年代	参加者数	構成率
80歳代	1	2.0%
70歳代	1	2.0%
60歳代	4	8.2%
50歳代	8	16.3%
40歳代	9	18.4%
30歳代	14	28.6%
20歳代	12	24.5%
10歳代	0	0.0%
合計	49	100.0%